

平成27年度

## 新職員オリエンテーション

暖かい日が続き、島田療育センターの桜も見ごろを迎える頃、新職員の皆様を無事にお迎えすることが出来ました。今年の新職員は多摩採用18名はちおうじ採用8名で、計26名（医師3名 / 看護師14名 / 介護福祉士2名 / 社会福祉士1名 / 理学療法士3名 / 作業療法士1名 / 言語聴覚士2名 非常勤職員含む）。例年通り幹部紹介の後、理事長よりお一人お一人に辞令の交付、その後はいよいよオリエンテーションの始まりです。



初日はどうしても島田療育センターの歴史や、年度方針など座学の講義が多いので、新職員の方は緊張と長時間に渡る講義でかなり疲れたのではないかと思います。今年からコンサルタントの講義が加わり、今後の医療業界の傾向等をお話し下さり、新卒の方は特に社会人になりこれからは、自分達で給与をもらって働く、その為には島田療育センターの一員として経営に携わっていくのだと実感されたのではないのでしょうか。3日目からは療育部主催のより実戦に近い研修内容でしたので、いよいよ医療の現場に出るのだと実感されたことと思います。新卒の看護師研修は個別に4月末まで続きますが、それ以外の新職員はすでに職場へ配属になっています。一日も早く職場に慣れるように、そして仕事を覚えられるよう先輩方のご指導の程よろしくお願い致します。

(事務次長 森久保 真由美)



オリエンテーションのスケジュール(一部抜粋)

4月1日(水)

時間	内容
9:00 ~ 9:10	始まりの挨拶とオリエンテーション
9:10 ~ 9:15	幹部紹介
9:15 ~ 9:30	新職員辞令交付
9:30 ~ 10:30	日本心身障害児協会の役割と島田療育センターの歴史
10:30 ~ 11:30	島田療育センターの理念と今年度の方針
11:30 ~ 11:40	休憩
11:40 ~ 12:00	島田療育センターの組織
12:00 ~ 13:00	昼食
13:00 ~ 14:00	コンサルタント本間様
14:00 ~ 15:00	重症心身障害児・者の療育
15:00 ~ 15:10	休憩
15:10 ~ 15:40	虐待防止と身体拘束
15:40 ~ 17:30	就業規則・給与規定・マナー
17:30 ~ 17:45	終わりの挨拶、書類提出

4月2日(木)

時間	内容
9:00 ~ 9:10	始まりの挨拶
9:10 ~ 9:40	施設利用者様への医療相談
9:40 ~ 10:40	島田療育センターに関わる法律
10:40 ~ 10:50	休憩
10:50 ~ 11:50	島田療育センターはちおうじ
11:50 ~ 12:50	昼食
12:50 ~ 13:10	移動・準備
13:10 ~ 14:10	院内感染
14:10 ~ 14:55	島田療育センターの地域支援
14:55 ~ 15:55	医療安全
15:55 ~ 16:05	休憩
16:05 ~ 17:35	災害、防災
17:35 ~ 17:45	終わりの挨拶と片付け

4月3日(金)

時間	内容
9:00 ~ 9:05	オリエンテーション
9:05 ~ 10:50	重症児のケア1【総論】
11:00 ~ 12:00	センターの様々な活動・就学支援
12:00 ~ 13:00	休憩
13:00 ~ 14:20	脳性麻痺・てんかん・知的障害
14:30 ~ 15:30	療育の理論と記録【KOMI理論と記録システム】
15:30 ~ 17:35	災害対策の実際と施設見学

4月6日(月)

時間	内容
9:00 ~ 10:30	医療安全(安全管理の実際)
10:40 ~ 12:00	重症児の心理的支援
12:00 ~ 13:00	休憩
13:00 ~ 15:00	重症児のケア2【呼吸:穏やかな呼吸のために必要な知識】
15:10 ~ 16:10	医療ガスの取り扱い
16:20 ~ 17:35	スヌーズレン・ピコピコルーム

4月7日(火)

時間	内容
9:00 ~ 10:00	重症児の骨折
10:10 ~ 12:00	医療機器について
12:00 ~ 13:00	休憩
13:00 ~ 15:40	重症児の身体的特徴 重症児の姿勢保持(演習)
15:50 ~ 17:35	重症児の口腔ケア(演習)

# 利用者と職員を守る

## 3.11島田療育センター合同防災訓練

東日本大震災より4年が過ぎました。多摩地域は震度5弱と過去にない揺れ、次々と起こる余震の中、週末オムツが来るのだろうか、食事は提供できるのだろうかという不安の中で、センター職員には利用者を守りぬいていただきました。

島田療育センターは今後の災害に備え、防災管理委員会を中心として、療育部防災委員会、各部署より防災委員を招集、今年度は月2回の防災訓練や東京消防庁多摩消防署・多摩センター出張所の御協力のもと、通報訓練、初期消火訓練、講演して頂き、より一層職員の個々の防災意識が高まりました。

今回の防災訓練により、島田療育センターの防災組織・機能が徐々に完成しつつあります。訓練の目的は一つ「利用者と職員を守る行動」です。災害で誰一人命を失うことなく乗り切れるよう、今後も職員の皆さんの御協力をお願いいたします。なお、今回の訓練は業務の中での

訓練であったため外来利用者様、センター利用者様はじめ関係部署に御迷惑おかけしたことをこの場をお借りしお詫び申し上げます。

(島田療育センター防災管理委員会)



▲▶災害対策本部の様子



## デイケアセンター 入所式

桜満開の中、4月2日にデイケアセンター入所式が、厚生棟にて行われました。青年部4名、幼児部4名、合わせて8名の利用者様が新しく一緒に過ごす事となりました。青年部に新しく入った利用者様保護者の方より、入所に当たり、第2の人生のスタートというお言葉を頂きました。学校教育が終わり、新しい生活のスタート。これからどのような毎日になるのか、不安と期待に満ちていたようにみられました。幼児部は前年度途中入所の利用者様が多いため、不安な様子は無く、ドンと構え、これからのデイケア生活を元気いっぱい楽しむという様子が伝わってきました。

本年度は、幼児部15名、青年部34名、計49名でのスタートです。それぞれの利用者様にとって、笑顔が輝く日々を送れるよう、スタッフ一同努めてまいりますので、よろしくお願い致します。  
(保育士 山本 順子)





島田療育センターへの ～想い～

## 島田を支える力

療育部 入所・通所・短期相談担当  
主任 宮田 雅美

### 就職したきっかけ

小学生の時、学校の図書室でロシアの文豪トルストイの伝記を読み、深く感銘を受けました。貴族でありながら、篤志家としてではなく農民と同じ目線に立ち、農民と共に歩んだ彼の後半生に大変心打たれました。その記憶がずっと心の奥底にあり、社会福祉関係の職業に就きたい、という気持ちにつながったのは高校生の時でしたが、いろいろあって願い叶わず別の道に進みました。

成人してから、父が病気で入退院を繰り返し、家族での看病や介護が必要になりました。在宅での闘病生活の末、最後は病院で看取りましたが、入院中、総合病院の医療ソーシャルワーカーの方と何度か面談した時、家族の気持ちに寄り添ってもらえず、一方的な感じがしてひどく悪印象でした。そんな中、もう一度社会福祉について勉強したいと思い、福祉系の学び舎の門をたたきました。

学生の際は地域の高齢者福祉に携わりたいと考えていましたが、就職活動中にゼミの先生に島田を紹介され、見学に行きました。重症の障害があり、医療も介護も必要な方々の入所施設…自分に出来ることは何だろうか、と自問自答しながら若い学生さんたちと就職試験を受けました。縁あって採用していただき、現在に至ります。

### 今の仕事に対する想い

妊婦の頃、病棟や外来の利用者様のお母様方に「順調?」「今何か月?」などと気遣って頂きました。育児休業後、仕事に復帰した時も「またよろしくね」と声をかけていただき、とても励みになりました。その時の子どもも、今や中学生。利用者様のご家族に仕事を続ける勇気を頂いたことを、本当に感謝しています。

センター内では相談担当ですが、私も子育てや親の介護で福祉や医療の利用者のひとりです。行政や事業所のサービスを利用しながら感じることは、やはり「福祉は人」の一言に尽きます。量ではなく、「質」が大切だと思います。まだまだ微力ながら、ケースワーカーとして利用者の方々のために働き、共に歳を重ねていきたいと思います。これからもよろしくお願い致します。



多摩桜の丘学園 島田分教室

## 卒業式と入学式

3月20日、平成26年度高等部卒業式を行いました。午前が多摩桜の丘学園本校生、午後は島田分教室生の卒業式で、卒業生はそれぞれ校長先生から立派に卒業証書を受け取りました。続いて3月24日、小・中学部の卒業式を行いました。参加してくださった皆様からあたたかな祝福を受け、「笑顔満開」で卒業されました。



そして4月7日、平成27年度入学式を行いました。少し緊張した様子の中、新入生でしたが、たくさんの拍手の中、「中学部でもがんばります!」と挨拶しました。

(島田分教室学部主任 森 亮子)



## ちよつとひと息

私は、先月二泊三日で長野へ旅行に行きました。一日目は、長野観光で善光寺に行きました。そこでなんと！お笑い芸人の「もう中学生」を発見しました。テレビ番組の撮影をしていた様子でした。私は「もう中学生」に会うのがこれで二回目なので、ちよつぷり嬉しかったです。また、お昼ご飯に食べた海老そばの海老がプリプリしていて、とても美味しかったです。二日目、三日目は、スノーボードをしました。スノーボードで滑りながらみた雪山の景色は最高でしたが、帰る時は全身筋肉痛でとても大変でした。また、露天風呂からみえた雪山の景色に癒されました。この癒された心で仕事をしていきたいと思いました。



(介護福祉士 山本 浩樹)

## 島田の動きあれこれ

- ◆新職員オリエンテーション 記事掲載  
4月1日(水)～9日(木)に行われました
- ◆デイケアセンター入所式 記事掲載  
4月2日(木)に行われました
- ◆S-フレンズ説明会  
4月4日(土)に行われました
- ◆父母総合の集まり  
4月20日(月)に行われました
- ◆マリンバコンサート  
4月27日(月)に行われました

## 4月のほっと

### ほっとA室

育ててきたチューリップが咲きました。



春の活動に向けて準備完了、椎茸の原木です。



### ほっとB室

幹の太い桜の古木、枝にピンクの花びらが増えました。



## 5月 行事予定



(○数字は病棟名)

- 1日(金) 第54回創立記念式
- 7日(木) ドライブ 津久井湖⑤
- 9日(土) お誕生会
- 11日(月) 小G外出 多摩センター
- 12日(火) 小遠足 相模原麻溝公園②
- 13日(水) 小遠足 神代植物公園⑦
- 14日(木) 小遠足 パルテノン多摩③
- 15日(金) ドライブ 町田りす園⑥
- 19日(火) 小遠足 昭和記念公園①
- 20日(水) ドライブ 多摩センター②
- 21日(木) 小遠足 神代植物公園⑤
- 22日(金) ドライブ 町田りす園⑦
- 27日(水) ドライブ 多摩中央公園①
- 28日(木) 小遠足 神代植物公園⑥
- 29日(金) ドライブ 薬師池公園③
- 31日(日) 日野自動車ビッグバンドコンサート

## 入退所 状況

平成 27年 3月	入所	退所
長期	0名	0名
短期	16名	16名
緊急一時	19名	18名
医療緊急	3名	3名

## お知らせ

### ◆平成27年度 編集委員の紹介

- ◇ 高橋 節夫 (療育部)
- ◇ 宮田 雅美 (療育部)
- ◇ 中野 智子 (医務部)
- ◇ 岸水 美知恵 (事務部)
- ◇ 神田 水太 (支援部)

島田の動きをよりわかりやすくお伝えしたいと思っております。今年度もよろしく願いいたします。

発行者

社会福祉法人 日本心身障害児協会

**島田療育センター**

住 所 東京都多摩市中沢1-31-1

TEL 042 (374) 2071 (代表)

URL <http://www.shimada-ryoiku.or.jp>